

回復期リハビリテーション病棟入院料実績指数

1. 退棟患者数

①		7 年 10 月	8 年 1 月	8 年 4 月	8 年 7 月
②	前月までの 6 か月間に回復期リハビリテーション病棟から退棟した患者数	152 名	150 名	150 名	152 名

2. 1 日当たりのリハビリテーション提供単位数

①		7 年 10 月	8 年 1 月	8 年 4 月	8 年 7 月
③	前月までの 6 か月間に回復期リハビリテーション病棟に入院していた回復期リハビリテーションを要する状態の患者の延べ入院日数	10,598 日	10,544 日	10,202 日	10,222 日
④	前月までの 6 か月間に③の患者に対して提供された疾患別リハビリテーションの総単位数（i + ii + iii + iv + v）	74,811 単位	73,236 単位	69,611 単位	70,002 単位
再掲	i 前月までの 6 か月間に③の患者に対して提供された心大血管疾患リハビリテーションの総単位数	0 単位	0 単位	0 単位	0 単位
	ii 前月までの 6 か月間に③の患者に対して提供された脳血管疾患等リハビリテーションの総単位数	40,736 単位	37,292 単位	36,162 単位	39,925 単位
	iii 前月までの 6 か月間に③の患者に対して提供された廃用症候群リハビリテーションの総単位数	6,344 単位	7,492 単位	8,651 単位	6,555 単位
	iv 前月までの 6 か月間に③の患者に対して提供された運動器リハビリテーションの総単位数	27,731 単位	28,452 単位	24,798 単位	23,522 単位
	v 前月までの 6 か月間に③の患者に対して提供された呼吸器リハビリテーションの総単位数	0 単位	0 単位	0 単位	0 単位
⑤	1 日当たりのリハビリテーション提供単位数（④／③）	7.05 単位	6.94 単位	6.82 単位	6.84 単位

3. リハビリテーション実績指数

①		7 年 10 月	8 年 1 月	8 年 4 月	8 年 7 月
⑥	前月までの 6 か月間に回復期リハビリテーション病棟を退棟した回復期リハビリテーションを要する状態の患者数	152 名	150 名	150 名	152 名
⑦	⑥のうち、リハビリテーション実績指数の計算対象とした患者数	111 名	114 名	116 名	128 名
⑧	⑦の患者の退棟時の F I M 得点（運動項目）から入棟時の F I M 得点（運動項目）を控除したものの総和	3,305 点	3,624 点	3,486 点	3,646 点
⑨	⑦の各患者の入棟から退棟までの日数を、当該患者の入棟時の状態に応じた回復期リハビリテーション病棟入院料の算定日数上限で除したものの総和	61.87	66.63	73.02	75.98
⑩	リハビリテーション実績指数（⑧／⑨）	53.41 点	54.38 点	47.73 点	47.98 点

4. 除外患者について（届出の前月までの 6 か月について以下を記入する。）

⑪ 届出の前月までの 6 ヶ月	8 年 1 月	8 年 2 月	8 年 3 月	8 年 4 月	8 年 5 月	8 年 6 月
⑫ 入棟患者数	21 名	21 名	29 名	25 名	27 名	31 名
⑬ 高次脳機能障害患者が退棟患者数の 40%以上であることによる除外の有無	有・ ☒ 無	有・ ☒ 無	有・ ☒ 無	有・ ☒ 無	有・ ☒ 無	有・ ☒ 無
⑭ ⑬による除外がある場合は除外後の入棟患者数（⑬が有の場合のみ）	名	名	名	名	名	名
⑮ リハビリテーション実績指数の計算対象から除外した患者数	3 名	3 名	2 名	4 名	5 名	6 名
⑯ 除外割合 （⑮÷（⑫又は⑭））	14.28%	14.28%	6.89%	16.00%	18.51%	19.35%

5. 高次脳機能障害患者が 40%以上であることによる除外について（⑬が有の場合には、それぞれ⑪の 7 か月前から前月までの 6 か月間の状況について記入。）

※（ ）にはそれぞれ⑪の前月を記載	（ ）月までの 6 か月	（ ）月までの 6 か月	（ ）月までの 6 か月	（ ）月までの 6 か月	（ ）月までの 6 か月	（ ）月までの 6 か月
⑰ 6 か月間の退棟患者数	名	名	名	名	名	名
⑱ ⑰のうち、高次脳機能障害の患者数	名	名	名	名	名	名
⑲ 高次脳機能障害患者の割合 （⑱÷⑰）	%	%	%	%	%	%

令和 8 年 9 月 1 日

井野辺病院 院長